

交通事故・件数26件(181)
 傷者33人(241)
 死者0人(5)
 火災・件数2件(22)
 救急・回数77回(682)
 ()内は1月からの累計

■編集と発行 大館市役所総務部企画調整課

—「小さな親切」実践宣言都市—

市の木・秋田杉 市の花・キク



ボク けっこう じょうずでしょう

10月7日、長木川市民広場のきりたんぼ村で開催された「たんぼ早づくり競争」。何げなく食べてるたんぼですが、いざ自分が作るとなると大変なようです。太いのあり、串が突き出てしまうのありと、ユニークなたんぼの出現に村民は大歓声。「きりたんぼ」の時期、いよいよ秋は深まります。

わがまちの情報案内

市では2台の電話を使って、各施設などで行われる1週間分の行事や情報をお知らせするテレホンサービスを実施しています。どうぞご利用ください。

- ◇文化・体育情報は ☎43-2211
- ◇市の各種行事は ☎43-3300

「五年ほど前に、花屋に勤めていた娘が持ってきてくれたんです。十五センチぐらいの丈しかなかったのにすっかり大きくなりました。今では株分けしてまし、近所の人にあげたりもしてるんですよ。」

伊藤 キエさん
(山神台)



ユウゼンギク

「花の好きな方を募集」——広報「花歳時記」に登場していただく花の好きな方を募集しています。自薦、他薦を問いません。どうぞ広報統計係(☎49-3111内線268)へお知らせください。

二井田公民館麓西分館・麓西体育館

新改築工事に着手

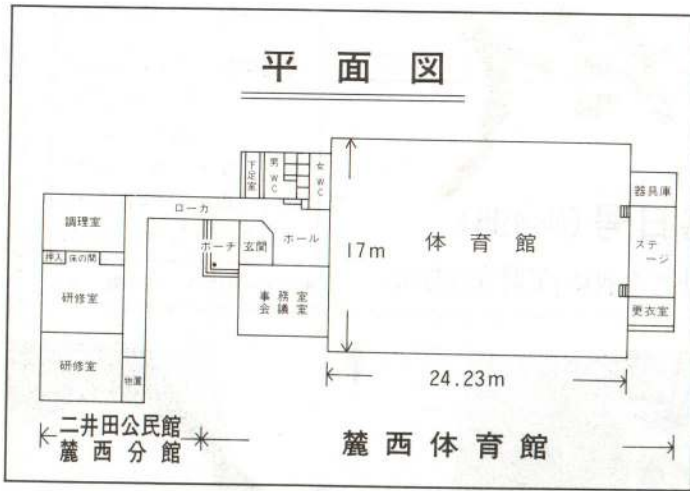
市では、社会教育施設の充実を図るため、年次計画で公民館や体育館などの新改築を進めています。今年度分の事業として先月から、二井田公民館麓西分館の改築工事と麓西体育館の新築工事に着手しました。

旧杉沢小学校舎を解体

二井田公民館麓西分館は、麓西地区（本宮、比内前田、杉沢、

大子内町内）の人たちの社会教育活動の拠点として、昭和六十二年四月、旧杉沢小学校校舎を利用して設けられました。

旧杉沢小学校校舎は、昭和二十七年に建設されたもので、老朽化が著しくなってきたことから、建物を解体して同じ場所に分館を建設するものです。また、解体によって体育室もなくなるため、分館に併設して体育館を新築することにしました。



総事業費は
約一億二千万円

新分館には、和室の研修室二室（二室二十畳、三十四・七八平方メートル）と調理室一室（二十八・九八平方メートル）などが設

新分館・体育館を有効に活用

富沢国雄さん（本宮）

私は、杉沢小学校の卒業生ですし、また終戦後15年間にわたって、母校で教えていましたので、思い出の多い校舎がなくなったことは非常に寂しい思いです。

でも、新しい分館・体育館として生まれ変わるわけですから、麓西地区の住民にとっては、この上ない喜びです。

これまでもあの校舎は、麓西地区の社会教育・文化・スポーツ活動の中心でした。生まれ変わることによってこれらの活動がますます盛んになるよう、地区として施設の有効な活用を図っていきたいと考えています。1日も早く完成するように望んでいます。

体育館は、九人制バレーボールコートやゲートボールコートが一面とれる広さのアリーナ（四百一十一・九一平方メートル）のほか、事務室兼会議室二室（三十九・〇二平方メートル）、男女トイレ（二十一・六八平方メートル）などが設置される計画です。延べ床面積は五百六十四・四平方メートル、総事業費

約九千六百八十万円（国庫補助金二千五十五万円、起債四千五百三十万円、市費三千九十五万円）を見込んでいます。完成は、分館が十二月二十五日、体育館は来年二月二十八日の予定です。



解体工事中の二井田公民館麓西分館

市長メモ



No.19

ご不便をおかけします
今年の交通事故死亡者は異常に増加しています。

なぜでしょうか、自損事故死の若者、被害死の老人が多くなっています。それは結果です。要は道路に対する「共同利用」という共通認識に欠けている点にあるのではないのでしょうか。例えば、狭い道路に駐車したり生け垣や木の枝で道路を狭くしたりなど……。また、市でも下水道工事等で皆さんに大変なご不便、ご迷惑をおかけしています。道路を管理する責任において、これらが事故の原因とならないよう配慮して参りますので、よろしくご協力をお願いします。車の数と質（大型化）に迫いついて行けない道路行政を深く反省しながら、今後も整備計画の完全達成に向けて全力を尽して参りますが、最近その財源である「ガソリン税」「自動車重量税」を、道路を造るという目的以外に使用しようという話がちあがっています。よそに使われると道路整備はますます遅れてしまいますので、財源確保のため皆さんのご協力をお願いします。

富沢国雄

わが里で 生まれ育てた 自慢品

第10回 大館市郷土品まつり

11月3日～5日



商工展

市民体育館

- 3日～5日 9時～15時
- 木製品展 ○フアッション展
- 食料品展 ○小工芸品展
- 機械金属製品展 ○林業展
- 職場紹介展 ○商業まつり
- 農産加工品フェア
- くらしと情報展
- レーザードスクフィルムコンサート(氷室京介ほか)
- 十周年記念十円市
- グルメ・マラソン

農協まつり

城西体育館

- 3日～5日 9時～16時
- 農産物・果樹共進会
- 生活工夫展
- 園児・小学生の図画・書道展
- パールライス展示コーナー
- 3日 10時30分～12時
- ちびっこ腕相撲大会
- とろろめし早喰い競争
- 5日 10時～12時
- 地区別演芸大会
- 農業会館
- 3日 13時～17時
- 営農・生活体験発表大会
- 米消費者懇談会
- 4日 14時30分～16時
- 記念講演会(講師・野添憲治氏)
- 農協本所周辺
- 3日～5日 9時～16時
- 青空市場(野菜・卵等の即売)

- 生産資材・生活資材コーナー
- 年金・金融相談コーナー
- もちつき大会
- どん米コーナー ほか

市場まつり

卸売市場

- 5日 8時～12時
- 青果・水産物特価即売
- 市民参加セリ売り
- 量目クイズ大会
- お祭り広場(量目クイズ大会、ゲームコーナー、試食コーナー、露店コーナー)

婦人会館まつり

婦人会館

- 3日～4日 10時～16時
- お茶会 ○バザー ○食堂
- 手作り作品即売会
- 展示会(生花、七宝焼、書道、ペン習字、籐工芸、編み物、リフォーム洋裁、和裁、手芸、家庭園芸 ほか)

協賛行事

桂城公園

- 10月29～5日 9時～17時
- ▽菊花展 ▽植木展
- 3日～5日 10時～16時
- ▽ミニSSL試乗会
- 3日 9時～15時
- ▽秋田犬展覧会
- 文化会館
- 4日 14時～16時
- ▽芸能発表会

出稼ぎ前に 出稼ぎ互助会へ加入を!!

これから出稼ぎを予定している皆さん、秋田県出稼ぎ互助会へ加入しませんか。
 会員になると広報や地元新聞の送付、無料健康診断、事故見舞金などが受けられます。

〈申し込み方法〉

就労先が決定したら、正式な事業所名及び所在地、電話番号などを確認のうえ、印鑑と年会費八百円を添えて大館市出稼ぎ相談所(市商工課内)へお申し込みください。
 ※ご家族や代理人でも申し込みできます。

〈会員になると〉

▽定期的に郷土の便り

会員の働いている職場に「広報おおだて」を、二人以上いる職場には地元新聞も送付します。

▽見舞金の給付

働いているあいだに災害等に遭ったときは、見舞金を給付します。

・死亡したとき

・ケガや病気で一カ月以上通院したとき

・留守宅や宿舍が焼失したとき



昨年度の就労先懇談会(群馬県玉村町)

▽無料で健康診断

就労前に互助会の指定する医療機関で健康診断が受けられます。

就業先で

トラブルが生じたら

もし就労先で、賃金未払い等のトラブルが生じたときは、必ず「賃金未払確認書」を事業主からもらい、就労地の労働基準監督署へ届け出るとともに、大館市出稼ぎ相談所へご連絡ください。

▽詳しくは

市商工課内「大館市出稼ぎ相談所」(内線287)へどうぞ。

ドクター通信

⑥

滲出性中耳炎について

市立総合病院耳鼻咽喉科医長 宇佐美 真一

最近、雑誌や新聞の健康欄などで「滲出性中耳炎」という病名を見かけた人がいるかもしれない。これまで耳鼻科の日常診療というと、副鼻腔炎（いわゆる蓄膿症）、急性中耳炎、扁桃炎などが一般的でしたが、近年耳鼻科の外來で急増し、ポピュラーな疾患の仲間入りをしたものに、アレルギー性鼻炎とこの滲出性中耳炎の二つがあります。

ふだんから注意を

耳と鼻は耳管という管でつながっていますが、この機能が悪いと中耳腔に貯留液がたまりやすくなります(図2)。また最近では、急性中耳炎、上気道感染、副鼻腔炎など、炎症性疾患と密接に関連していることも明らかになってきました。

治療の際、耳管機能不全や炎症性疾患があればまずこれらを治療することから始めます。この疾患は不思議なことに経過観察だけで自然に治癒していく場合もあります。しかし、数カ月治療しても改善が見られないときには、鼓膜を切開して細いチューブを耳に挿入し、排液を促すとともに換気を良くする治療法がとられます(図3)。ほんの小さなチューブですがその効果は劇的で、顕著な聴力改善が得られます。ただこのチューブは、ある程度長い間挿入しておかなければなりませんから、管理上多少の煩わしさがありますが、我慢しなければなりません。いずれにしても、就学前後の大事な時期に、聴こえが悪いというのは大問題です。ふだん子供を見ていて、テレビの音量を大きくするとか呼んでも返事をしないとか、気が付いたら一度専門医に相談することをお勧めします。

こどもに多い

滲出性中耳炎は、中耳に滲液がたまる(図1・2)ことからその名が付けられました。この疾患に対する関心の高まり、診断技術の進歩や学校検診の普及により、その実体が次第に知られるようになりました。この疾患は急性炎症症状、すなわち耳痛や発熱のない中耳炎と定義されていますが、難聴の原因となるこの疾患で特に問題なのは五、六歳といった就学前の子供に多くみられることです。一般に、子供は大人と違って少々

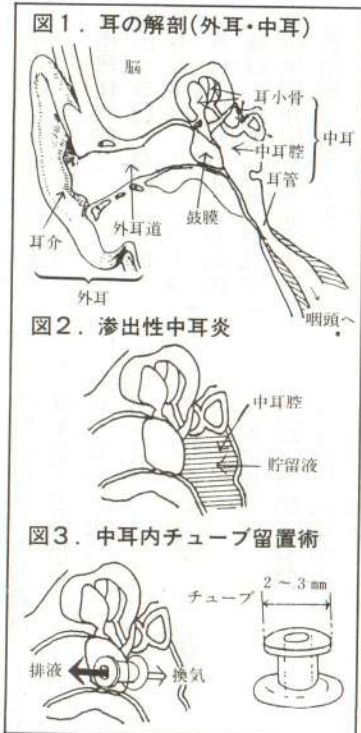
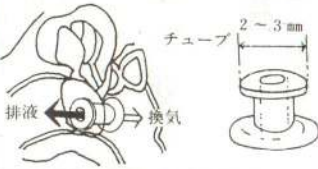


図1. 耳の解剖(外耳・中耳)

図2. 滲出性中耳炎

図3. 中耳内チューブ留置術



芸術の秋・・・文化会館でひとときを・・・

—市民文化会館主催事業ご案内—

文化庁移動芸術祭

チャイコフスキー記念東京バレエ団公演
東京シティフィルハーモニック管弦楽団

とき・11月27日(月) 午後6時30分開演
S席・4,000円 A席・3,500円 B席・1,500円
入場券は10月25日から発売

演劇の夕べ

『釈迦内枢唄』 浅利 香津代 ほか

とき・11月28日(火) 午後6時30分開演
全席自由・1,500円 入場券は10月25日から発売
※作家 水上勉 氏の講演は、同氏が病気のため、とりやめとなりました。ご了承ください。

「ご存知一心太助」
万屋錦之介特別公演
とき・11月5日(日)
開演・1回目 午後2時
2回目 午後6時30分
S席・3,000円
A席・2,700円
B席・2,500円
入場券発売中!
お早目にどうぞ!



食欲の秋 にぎわう きりたんぼ村

▶開村にあたっては、鶏の供養祭も執り行われました。「ニワトリさん、いつもありがとう。」



▲あんまりこねるとのりになっちゃうよ。たんぼ早づくり競争は、こねる作業からスタートです。

第17回本場大館きりたんぼ祭り期間中の10月7日、8日の2日間、長木川市民広場に「きりたんぼ村」が開村されました。心配されていた雨の影響もあまりなく、きりたんぼナベ会やたんぼ早づくり競争、ジャンボタンボギネスに挑戦など、多彩なイベントが繰り広げられ、多くの家族連れでにぎわいました。

▶気のおけない仲間と、新鮮な空気と、外で食べるきりたんぼは最高よ！



◀出来ました！昨年を三・八割上回る十六・八割のジャンボタンボ。ウストキネを用いて、米をつきあげる作業から入り、串にごはんをつけ、炭火で焼きあげ、ミソを付けるまで、一時間二十分かかりました。

▶ゆで玉子早食い競争。口いっぱいにはうばってしまい、のどに詰まりそうになる子供も「あ〜びっくりした」。会場は大爆笑。





老人バレー、大館市がアベック優勝

第17回県老人スポーツ北鹿地区大会8人制家庭バレーボール競技が、10月4日市民体育館で男子12チーム、女子9チーム(大館市からは、男女各2チーム)が参加して行われました。コート上では、激しいラリーの応酬が随所に見られる試合が続出。その中で、男女とも大館市が優勝を飾り、全県大会への出場権を得ました。全県大会での活躍を期待しています。

水道料金の納入は

口座振替に

水道料金の納入は、便利な口座振替制度をご利用ください。口座振替にすると、外出の際わざわざ隣家に頼んだり、集金日を気にかける必要がなく、大変便利です。

口座振替は、市内各銀行、信用組合、労働金庫、農協、郵便局で取り扱っていますので、預金通帳・印鑑・水道料金の領収書が検針票を持参のうえ、口座をお持ちの金融機関へお申し込

10月は郵便貯金月間

みください。問い合わせ・市水道課

42-4117

郵政省では、毎年十月を「豊かな暮らしと住みよい社会をつくる郵便貯金月間」と定めています。皆さんからお預りしているお金は、国・地方公共団体・公庫・公団などへ融資され、住宅や学校の建設、道路、水道など生活環境整備にも活用されています。身近なところに役立てられて

いる郵便貯金への一層のご理解をお願いします。

県民手帳を

ご利用ください

一九九〇年用「秋田県民手帳」が発行されます。ご希望の方は、十月二十日以降に市企画調整課か、各出張所でお求めください。価格・350円

問い合わせ

市企画調整課(内線268)

台所の生ゴミは

よく水切りして

台所から出る生ゴミの半分は水分といわれています。よく水切りしてから袋に入れ、漏れ出さないように注意してください。

ゴミは決められた日時、場所を守って、一時預かり所周辺の人に迷惑がからないように、きれいにしましょう。

市環境衛生課 42-2169

青年海外協力隊

秋の募集

資格・満20歳〜39歳の人
試験・1次(筆記)

平成2年1月7日

2次(面接)

平成2年2月中旬

職 種・農林水産、加工、保守

操作、土木建築、保健衛生、教育文化、スポーツ

説明会・中央公民館

11月13日

18時30分〜20時30分

問い合わせ・県企画調整課

42-0188 / 60-1219

婦人会館 受講生募集



▽くんせいでの作り方教室

(全2回)

とき・11月1日、8日

10時〜12時

定員・24人

▽賀状づくり教室 (全4回)

とき・11月1日〜22日

毎週水曜日10時〜12時

定員・20人

▽シェイプアップ体操教室

とき・11月6日〜12月18日

毎週月曜日18時〜20時

定員・20人

※全教室とも教材費は実費負担です。定員になり次第締め切ります。

申し込み及び問い合わせ

婦人会館 49-7028

保健センター

だより

〈乳がん検診〉

大館地区の婦人を対象に乳がん検診を行います。また、新市内の人で、地区の公民館で受診できなかった人もこの機会にぜひどうぞ。

検診日・10月6日〜28日

(日曜日を除く)

指定医・石塚医院、佐藤産婦人科医院、立石産婦人科医院、渡辺産婦人科医院、神林外科医院、金田一医院、武内外科医院、納谷医院、森川外科医院、渡辺胃腸科外科医院、秋田労災病院、市立総合病院

受付時間・診療時間中は、いつでも受け付けます。ただし、市立総合病院は

10月17、20、24、27日

の午後1時30分〜2時

30分のみ受け付けします。

検診料・500円

※申し込みは不要です。直接希望する指定医へ、健康保険証を持参のうえおかけください。

問い合わせ・市保健センター

42-9055

市民の善意

▷福祉事務所扱い

秋田あけぼの銀行大館支店 5,000円
 小川清さん(有浦5丁目) 30,315円
 法華宗青年伝道隊 73,110円

▷老人ホーム扱い

老人クラブ連合会釈迦内支部 枝豆
 城南小学校JRC 慰問

日本たばこ産業 マイルドセブン

大館たばこ販売協同組合婦人部 菓子

石垣テルさん(中山) ナシ

大滝温泉プラザ 入浴招待

大館ゲートボール協会 ジュース、親善試合

曲田寿さん(軽井沢) 誕生菓子

南神明町祭典実行委員会 酒

理容組合大館支部 理容奉仕

▷教育委員会扱い 書籍

川口小学校PTA

青い羽根募金

▷ご協力に感謝します

青い羽根募金運動に対し、市民の皆さんから総額八十万八千六百九十一円の募金がありました。このお金は日本水難救済会へ送り、水難事故救済事業資金として活用されます。
 ご協力ありがとうございました。

大館市世論調査に

▷ご協力ください

市では、平成三年度からスタートする新総合開発計画(平成十二年を目標とした二十一世紀に向けた「まちづくり」の策定にあたり、広く市民の皆さんの

意向を組み入れたものとするため、十月下旬から世論調査を実施します。
 調査は、十五歳以上の約千五百人を対象に行います。調査員が伺いましたら、よろしくご協力をお願いします。

市企画調整課(内線269)

老人福祉センター

浴室を改修中

市立老人福祉センター(四八滝)では、浴室の改修工事を行っています。利用者の皆さんには、ご不便をおかけしますが、ご了承をお願いします。
 なお、工事期間中(十月二十日まで)でも入浴はできますので、ご利用の際は、事前に老

人福祉センターへ電話で確認してからお出かけください。
 問い合わせ・老人福祉センター
 ☎50-2031

まちづくり研究会

参加者募集

対象・20歳~45歳の男女
 内容・大館市の歴史、大館市の現状分析、先進地視察研修、その他

※開催日は未定ですが、月二回程度で、十九時から二十一時までを予定しています。詳しくは、中央公民館☎42-4369へどうぞ。

緑のオーナーに

なりませんか

大館営林署では、緑のオーナーを募集しています。これは育成途上にある秋田杉の森林を対象に、国と希望者が契約を結び、伐採時点で収益を分けあうものです。

募集個所と口数

- ①雪沢(107林班の小班) 11口
- ②雪沢(107林班の小班) 29口
- ③陣場(151林班の小班) 11口

締め切り・平成2年1月31日

※現地へ、いつでもご案内します。

なお、オーナーには全国の林野庁の宿泊施設、スキー

場が割安に利用できるなど、たくさんの特典があります。
 申し込み及び問い合わせ
 大館営林署 ☎42-4013

悩みごと・心配ごとは

ありませんか

県高齢者総合センターでは、お年寄りとその家族の悩みごと、心配ごとの相談に無料で応じ、問題解決のお手伝いをします。
 電話・来訪・手紙などで相談

に応じるほか、高齢者に関するいろいろな情報を提供していますので、お気軽にご利用ください。相談内容は、一切秘密に扱います。

〈相談内容〉

- くらしの一般相談、保健・介護相談、医療相談、法律相談、社会保険・年金相談、人生相談、土地・家屋・相続・登記相談、税金相談、就労相談

問い合わせ
 〒010 秋田市旭北栄町1-5

県高齢者総合福祉センター
 ☎0188-655511

献血に

▷ご協力ください

▽10月26日(木)

8時40分~9時40分

片山 県大館地区総合事務所
 14時20分~16時30分 ジャスコ

ご存じですか

雇用保険制度

「労働者を一人以上雇用するすべての事業所は、必ず雇用保険の手続きをしなければなりません(ただし五人未満の農林水産業の場合は任意加入です)。」
 この制度では失業した場合の給付のほかにも、失業の予防、雇用の安定・改善のため、事業主に対して助成金の交付や福祉事業を行っています。

十月は労働保険適用促進月間。まだ加入手続きをしていない事業所は、お早めどうぞ。

10月1日から

雇用保険法が改正

十月一日から雇用保険法が改正され、パートタイム労働者が雇用保険に入りやすくなりました。次の三要件すべてを満たすときには該当となります。

- ①1週間の所定労働時間が22時間以上であること。
- ②1年以上引き続き雇用されることが見込まれること。
- ③収入の年額が90万円以上あると見込まれること。

〈問い合わせ〉

大館公共職業安定所
 ☎42-2531

大館の歴史散歩

古記録・紀行文
を歩く ⑥

巡見使随行員のみた大館

東遊雑記・古川古松軒

徳川三代將軍家光は、諸国の国情、民情等の視察調査のため、旗本の中から選ばれた者を巡見使として任命、諸大名統制のための武家諸法度を補完するものとして関東・関西へ派遣した。その後、巡見使派遣範囲は五畿七道に広げられ、將軍の代替わり時には恒例行事として実施されるなど、十二代將軍家慶が天保九年に派遣するまで続いた。

幕府は巡見使派遣にあたり、道路、橋の補修のほかは、贈遣・旅舎建築・茶亭の新設・送迎の禁止、人馬戸口の事前調査の必要等を指示した。しかし現実的には、道路の補修での民衆の労苦等が菅江真澄の著作に見られるほか、茶亭の新設、送迎等



檜内付近図

が行われ、各藩にとって巡見使は、やっかいな、歓迎できない旅人であった。各藩巡見にあたっては、案内者が付き添ったが、藩の中には質問されたこと以外のことは話してはならないと指示するところもあり、報告の際には前回、前々回と同様の返答をしていたようである。天明八年は徳川家齊が十一代將軍となった年である。その年の五月六日、藤沢要人(使番)、川口久助(御小姓組)、三枝十兵衛(御書院番)の奥州巡見使が、奥羽、松前、蝦夷地へ向かって千寿を出発した。

東遊雑記は、その中の三枝十兵衛の随員となった備中国岡田藩住人古川古松軒の、天明八年五月六日から同年十月十八日千寿着までの日記である。

同書は一之巻から二十之巻で構成され、久保田藩については、七月一日吹浦から有耶無耶関を通って小砂川に入り(二之巻)、七月十四日大館から碓ヶ関へ向う(四之巻)までが記されており、

原著には所々に絵図が挿入されている。(平凡社版無)

七月十三日、一行は綴子を経て大館に入り、「大館は久保田の太夫丹波の在所なり、家中数多くにて、知行七千石といえど、地方ひろびろとして三万石あるべしという、市中五、六百軒ばかり大概の町なり」この地を「檜内郡」と称すと記し、稲の生育を見て「早稲出でてみごとなる生いたち：中略：稲に相応せる土地」と感じ、「中国地方の一国ほどある」と比較してこの地方の豊かなるを述べている。

しかし、風俗を論じ農民の状況を「農業のいたしかた不調法にて、強いて地の利をとる心もなく：中略：自分貧賤を招くように思われ：中略：屋宅のみぐ

るしさ、衣服のつづれもいとわず、米のたくさんなるままに、平生遊び暮しにてすむ」と、感じとつたままに厳しく感想を述べ、「上方筋の人物と大いに異なる」と比較している。



奥羽西国ノ界矢立峠ノ図

ず大いなるは長さ六尺丸さ六、七寸なり」と記している。また、方言の「ネマル」という言葉も文中に見える。

翌十四日、大館を立ち白沢を経て碓ヶ関へ向かうが、矢立峠を「淋しき街道、奥羽の界矢立峠、険しき山越え：中略：頂より下して矢立杉という大木あり：中略：矢立杉の由緒なし」と記録している。

この書は、巡見使随行として古松軒の自由な観察、分析の鋭さと、巡見使という名前とは裏腹に、その行程の厳しさからくる悲鳴のようなものが交互に感じられると共に、大館地方を知る一書である。

市役所史跡探訪会

私の本棚

中央図書館新着図書

『娘におくる言葉』

高田敏子著 大和書房

「人はいつも感動を追い求める……」
「与えられた感動はさめ易く……」
「自分で作り出す感動を大切にしたい……」



死に直面する時まで感動を追い続けた、女性詩人のエッセイ。

◇詩城の旅びと(松本清張) ◇幕末大盗賊(津本陽) ◇失われた鉄道を求めて(宮脇俊三) ◇評論家ごっこ(永六輔) ◇パイナップリン(吉本ばなな) ◇C・W・ニコルの黒姫日記(C・W・ニコル) ◇てとてと手(三田佳子) ◇結婚ざらい(田辺聖子) ◇ペルソナ・ノン・グラータ(夏樹静子) ◇秀吉が聴いたヴァイオリン(石井高) ほか

◇がんとたたかう子どもたち(ベリイマン) ◇白い帆は青春のつばさ(高永洋子) ほか

10月のテーマ関連図書コーナー

『秋の夜長を楽しむ』

親子読み聞かせ会

毎週金曜日 午後2時30分から

中央図書館の休館日・10月26日、11月3日